

帝京脊椎診レジストリに関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年5月19日～2022年3月31日

〔研究課題〕

帝京脊椎診レジストリ研究

〔研究目的〕

脊椎手術を受けた全症例を登録し、硬膜損傷の因子および硬膜損傷に対する治療の方法と成績の関係を明らかにします。

〔研究意義〕

硬膜損傷は脊椎手術で最も多く遭遇する合併症であり、脳出血などの重篤な合併症を起こすことが知られています。米国における大規模調査では、高齢・女性・再手術・長時間手術などが因子と報告されています。しかし、日本で同規模の研究はなく、硬膜損傷の因子や硬膜損傷によって起こる合併症に関するデータは不足しています。

〔対象・研究方法〕

対象は、倫理委員会承認日以降に帝京大学医学部附属溝口病院および帝京大学医学部整形外科学講座関連施設で脊椎手術を受けた全ての患者様とします。疾患・手術に関する情報を診療録より登録し、登録データの分析により硬膜損傷の因子を解析します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院、帝京大学医学部附属病院、帝京大学ちば総合医療センター、三郷中央総合病院、深谷中央病院、上尾中央総合病院整形外科、嶋崎病院、大野中央病院、岩井整形外科内科病院、東川口病院

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報の保護に留意し、匿名化・保管・破棄の方法に配慮します。

〔その他〕

研究参加による経済的な利益は発生しません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者: 帝京大学医学部附属溝口病院 整形外科 教授 安井哲郎

住所: 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1 TEL: 044-844-3201 (代表)